



平成26年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年1月14日

上場会社名 株式会社ワッツ 上場取引所 東
 コード番号 2735 URL http://watts-jp.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平岡 史生
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 森 秀人 TEL 06-4792-3280
 四半期報告書提出予定日 平成26年1月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年8月期第1四半期の連結業績（平成25年9月1日～平成25年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年8月期第1四半期	10,724	5.2	431	△20.9	441	△19.5	261	△22.3
25年8月期第1四半期	10,190	1.9	546	12.5	549	13.0	336	7.4

(注) 包括利益 26年8月期第1四半期 263百万円 (△21.5%) 25年8月期第1四半期 335百万円 (9.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年8月期第1四半期	19.29	—
25年8月期第1四半期	26.58	—

(注) 当社は、平成25年3月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。従いまして、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定した遡及処理後の1株当たり四半期純利益を記載しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年8月期第1四半期	18,252	7,729	42.3
25年8月期	18,177	7,695	42.3

(参考) 自己資本 26年8月期第1四半期 7,729百万円 25年8月期 7,695百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年8月期	—	0.00	—	17.00	17.00
26年8月期	—	—	—	—	—
26年8月期（予想）	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
 平成25年8月期の期末配当金には、東京証券取引所市場第二部への市場変更記念配当2円を含んでおります。

3. 平成26年8月期の連結業績予想（平成25年9月1日～平成26年8月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	21,650	5.6	960	△21.0	940	△22.7	520	△28.2	41.01
通期	44,000	5.5	2,140	3.1	2,100	1.2	1,180	5.0	93.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名）上海望趣商貿有限公司

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年8月期1Q	13,958,800株	25年8月期	13,958,800株
② 期末自己株式数	26年8月期1Q	410,794株	25年8月期	410,794株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年8月期1Q	13,548,006株	25年8月期1Q	12,652,006株

(注) 当社は、平成25年3月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。従いまして、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定した遡及処理後の株式数を記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策（所謂アベノミクス）による円安基調の定着と株価の回復をプラス材料としつつも、「第3の矢」による企業競争力強化策の実効性が未だ見えず、本格的な回復には繋がっておりません。海外においては、欧州とASEAN諸国の景気が国別でまだら模様であるものの、米国、中国ともに総じて堅調に推移いたしました。

小売業界におきましては、個人消費は一部に回復の兆しが表れておりますが、所得増加の実現性が見通せない中、平成26年4月の消費税率引き上げに対する懸念などの先行き不安感を背景とした買い控えや低価格・節約志向は根強いものがあります。

このような環境のもと、100円ショップ「meets.」「シルク」を展開する当社グループは、実生活雑貨を中心に買い得感のある商品群をプライベートブランド「ワッツセレクト」として開発・販売し、店舗におきましてはローコストでの出退店とローコストでの運営を継続することで、お客様の満足度の向上と店舗収益確保を両立させる努力を続けております。

当社の基幹事業である国内100円ショップ事業におきましては、前連結会計年度に出店時期の遅れによって売上高が伸び悩んだことを踏まえ、計画を上回る積極的な出店を行いました。結果として出店関連費用が増加したため、利益については計画に対して若干の未達となったものの、当第1四半期連結累計期間における100円ショップの出店店舗数は、通期計画の100店舗に対して45店舗となっております。一方で不採算店舗の整理や母店閉鎖等による退店が15店舗あり、期末店舗数は直営が878店舗（30店舗純増）、FCその他が53店舗（増減なし）の計931店舗となりました。

その他の店舗の当第1四半期連結累計期間末店舗数につきましては、ナチュラル雑貨販売の「ブォーナ・ビーター」は4店舗の出店を行い、21店舗となりました。生鮮スーパーとのコラボである「バリュウー100」は、店舗数の増減はなく1店舗であります。

海外事業につきましては、タイの均一ショップ「こものや」は1店舗出店した結果、9店舗となりました。中国での均一ショップ「小物家園」は増減なく2店舗でしたが、12月1日に3店舗目を出店しております。また、初のマレーシアでの店舗として、11月1日にクアラルンプールに「こものや」を1店舗出店いたしました。加えてミャンマー、オーストラリア、ニュージーランドを中心として、卸売りを拡大いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は10,724百万円（前年同四半期比5.2%増）、営業利益は431百万円（同20.9%減）、経常利益は441百万円（同19.5%減）、四半期純利益は261百万円（同22.3%減）となりました。

なお、当社グループの事業は、100円ショップの運営及びその付随業務の単一セグメントであるため、セグメントの記載をしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は14,250百万円となり、前連結会計年度末に比べ31百万円減少いたしました。これは、商品及び製品が284百万円増加した一方、現金及び預金が524百万円減少したこと等によるものであります。なお、現金及び預金につきましては、前連結会計年度末日、当第1四半期連結累計期間末日がともに金融機関の休日であり支払日が翌月に延びたことから、通常より高い水準で推移しております。

固定資産は4,002百万円となり、前連結会計年度末に比べて106百万円増加いたしました。これは主に、出店に伴って工具、器具及び備品が45百万円、差入保証金が45百万円、それぞれ増加したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、18,252百万円となり、前連結会計年度末に比べ74百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は9,531百万円となり、前連結会計年度末に比べ207百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が480百万円増加した一方、1年内返済予定の長期借入金が118百万円、賞与引当金が118百万円、それぞれ減少したことによるものであります。なお、支払手形及び買掛金につきましても、前述の現金及び預金と同様の要因から通常より高い水準で推移しております。

固定負債は991百万円となり、前連結会計年度末に比べ166百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が返済により179百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、10,523百万円となり、前連結会計年度末に比べ41百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は7,729百万円となり、前連結会計年度末に比べ33百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が30百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は42.3%（前連結会計年度末は42.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年10月11日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結累計期間において、上海望趣商貿有限公司を新たに設立したため、連結の範囲に含めておりません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,280,114	5,756,032
受取手形及び売掛金	2,320,628	2,424,717
商品及び製品	4,961,451	5,245,964
原材料及び貯蔵品	14,514	11,917
繰延税金資産	261,722	316,085
未収消費税等	9,745	6,836
その他	457,977	513,505
貸倒引当金	△24,245	△24,972
流動資産合計	14,281,909	14,250,087
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	879,330	896,623
減価償却累計額及び減損損失累計額	△585,220	△583,665
建物及び構築物(純額)	294,110	312,958
車両運搬具	27,460	14,359
減価償却累計額及び減損損失累計額	△25,144	△12,334
車両運搬具(純額)	2,315	2,024
工具、器具及び備品	2,339,954	2,420,755
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,892,543	△1,928,318
工具、器具及び備品(純額)	447,411	492,437
土地	257,800	257,800
有形固定資産合計	1,001,637	1,065,220
無形固定資産		
その他	28,109	26,830
無形固定資産合計	28,109	26,830
投資その他の資産		
投資有価証券	216,527	219,952
繰延税金資産	88,224	88,416
差入保証金	2,474,314	2,519,732
その他	114,777	109,334
貸倒引当金	△27,778	△27,345
投資その他の資産合計	2,866,066	2,910,091
固定資産合計	3,895,813	4,002,142
資産合計	18,177,723	18,252,230

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,578,900	7,059,129
短期借入金	140,000	140,000
1年内返済予定の長期借入金	957,844	839,171
未払法人税等	285,577	260,063
未払消費税等	61,667	79,851
賞与引当金	140,390	21,811
その他	1,159,302	1,131,325
流動負債合計	9,323,682	9,531,352
固定負債		
長期借入金	644,375	464,502
退職給付引当金	127,309	128,656
役員退職慰労引当金	121,492	123,962
資産除去債務	74,762	74,906
その他	190,203	199,728
固定負債合計	1,158,142	991,756
負債合計	10,481,825	10,523,108
純資産の部		
株主資本		
資本金	440,297	440,297
資本剰余金	1,583,816	1,583,816
利益剰余金	5,716,939	5,747,916
自己株式	△84,093	△84,093
株主資本合計	7,656,960	7,687,937
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,515	12,114
為替換算調整勘定	35,421	29,069
その他の包括利益累計額合計	38,937	41,184
純資産合計	7,695,898	7,729,122
負債純資産合計	18,177,723	18,252,230

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成24年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)
売上高	10,190,617	10,724,248
売上原価	6,294,031	6,665,930
売上総利益	3,896,586	4,058,317
販売費及び一般管理費	3,350,491	3,626,319
営業利益	546,095	431,998
営業外収益		
受取賃貸料	4,818	6,284
持分法による投資利益	2,019	3,615
為替差益	407	4,747
貸倒引当金戻入額	499	531
その他	3,671	2,724
営業外収益合計	11,415	17,904
営業外費用		
支払利息	3,800	2,097
退店違約金	1,500	2,250
賃貸収入原価	2,481	2,718
その他	605	965
営業外費用合計	8,387	8,031
経常利益	549,124	441,871
特別利益		
固定資産売却益	—	1,478
保険解約戻戻金	—	5,836
受取補償金	22,641	—
特別利益合計	22,641	7,314
特別損失		
固定資産除却損	3,462	1,243
減損損失	575	460
特別損失合計	4,038	1,703
税金等調整前四半期純利益	567,727	447,483
法人税、住民税及び事業税	299,517	245,365
法人税等調整額	△68,103	△59,174
法人税等合計	231,414	186,190
少数株主損益調整前四半期純利益	336,312	261,292
四半期純利益	336,312	261,292

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成24年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	336,312	261,292
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△39	8,599
為替換算調整勘定	△535	2,662
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△9,015
その他の包括利益合計	△575	2,247
四半期包括利益	335,737	263,539
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	335,737	263,539

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。